



5/1

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・休息を十分に取しながら、健康に過ごす。 ・夏ならではの遊び、行事を楽しむ。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕集会 ・避難訓練 	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さで疲れる時期なので、一人一人の体調の変化に気を配り対応する。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・プールの時は連絡帳にチェックをしてもらい、丁寧に健康状態を確認する。 ・水、泥遊びで必要なものをボードや個別に分かりやすく知らせる。 ・疲れの出やすい時期なので、園での様子を具体的に伝える。 	自己評価	<p>子ども一人一人が、好きな遊びが十分に楽しめるよう設定の仕方を工夫できた。暑さで疲れやすい時期なので、睡眠、水分補給などに気を付け、子どもたちの様子を保護者に伝え留意した。後半、体調を崩す子どもが出てきた。今後も一人一人の体調の変化に早めに気付き、対応できるようにしていきたい。</p>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> ・暑くなるので、室温や気温の調節、衣類の交換、心地よく過ごせるようにする。 ・水分補給をこまめに行う。 ・一人一人のペースで身体を休めながら、落ち着いて過ごせるようにする。 ・プールでは安全面に配慮しながら、子どもの積極性を尊重していく。 ・夏の食材に興味、関心を持ち食べられるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育室の環境設定を変え、ひも通しやピタゴラスなど、手先の発達や興味に応じた玩具を多めに用意する。 ・安心して水にふれられるよう高月齢と低月齢を分け、水遊び用の遊具を十分に用意し、楽しめるようにする。 ・園庭で子どもと一緒に虫を見つけたり、虫の様子を伝えたりして安心して関われるようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・暑さのため疲れやすい時期なので、睡眠、水分補給など体調管理に気を付ける。 ・プールがスムーズに行えるように手順や役割を話し合い、常に確認し合う。 ・気温や子どもたちの体調を考え活動を変更し対応する。 ・一人一人が落ち着いてあそべるように、場所を整え遊具の種類や数にも配慮する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が落ち着いて遊べるように、場所を整え、遊具の数や種類に配慮した。 ・活発に遊んだ後の休息と水分補給を十分に行った。 ・水遊びの衛生面や安全面について、保育者間で共通理解し、十分に注意した。 ・水の苦手な子は傍について、一緒に触れて遊びながら、不安を取り除いていくようにした。 		